

急激な操作を行うべからず（クレーン車編）

荷を吊った状態で急激な操作や旋回を行ったことが原因で、クレーン車の転倒、吊り荷の荷崩れ事故が発生しています。操作は吊り荷と周辺を見ながら慎重に行ってください。

注意

1. 荷を吊った状態での急激な旋回、停止、上下の操作を行うと反作用から機械の転倒、ブームの破損、荷崩れ事故の原因となりますので絶対に行わないでください。
2. 操作中のわき見、考えごと、油断などのささいなミスが、事故につながります。
3. 作業に入る前に機械の近くに人がいないか、建物や電柱に接触することはないか、操作レバーと作動方向は合っているか、などの状況確認を確実に行ってください。
4. リモコン操作中は、吊り荷から目を離さないでください。

